

The message from

Y. Kazuko

Museum of Misumi

～美術館からのメッセージ～

いのちを見つめ、こころをつなぐ

《私の》いきもの心展

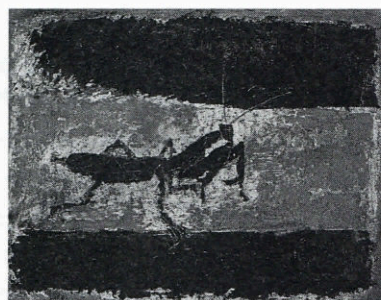
《いきもの》にそそぐ香月の目の暖かさと視野の中広さは人類の偉観である。それは絵描きとしても際立っていることを、油彩や水彩、鉛筆着彩素描からやきものの絵付けに及ぶ香月の《いきもの》すべてが証明する。見る人を圧倒するというより、むしろ深い共感と喜びを呼び起こすのである。どんな人の日常にも触れる動植物の「一瞬と永遠」が鮮やかに浮かびあがるのだ。たとえば牛・兎・綿羊・鳩。たとえばかまきり・てんとう虫・かぶと虫・せみ・かえる。たとえば椿・菜の花・あざみ・みぞそば・水引草。

けがれを知らぬ純白な姿、愛情こまやかで、しかも大胆な表情をみせる。その習性に、わたしはひかれるのかも知れない。

— 香月泰男 —



菜の花 (27.2×22.0)



螻蛄 (1963年 21.2×27.2)

個々の《いきもの》の孤独と気品、大自然の尊厳と精気がみなぎる。更には、淡々と繰り返されていく神の遊びの限らない豊かさが見える。作家が《いのち》を見つめるとはこういうことであろう。作家はひとり香月ばかりではないが、香月のいきものや花に見入る人なら、おのずから香月の視野に引き寄せられる。そして画中のいのちとその人自身のいのちが共通していることを認めざるをえないだろう。動植物もその人も神の遊びの一つなのだ。尊厳さにはいささかの差もないことに気がつき、香月という画人がしみじみとなつかしくなる。生命の賛歌と人間自身を含めた大自然へのなつかしさを、香月は飽くことなく描いたのである。

平成13年6月2日(土)～平成13年9月30日(日)

農業者トレセンロビー
利用団体・グループ募集!!

平成13年度

生涯学習の発表の場として、トレセンロビーを広く町民の皆さんに開放しています。団体でもグループでも一定期間展示場として利用することができます。(但し、営業は除く)

あなたのご利用をお待ちしております。

使用料
無料

問い合わせ及び
申込み
三隅町公民館
☎43-0811

開放日
年末年始を
除く毎日
開放時間帯
8:30～
22:00

2001年 募集

みんなて
成功させよう

みすみふるさとまつり
実行委員

まちづくりに興味のある方・ボランティア活動に興味のある方!

今年のみすみふるさとまつりを成功させるために実行委員としてイベントの企画や運営に汗を流してみませんか。

あなたの力をお貸しください。

申し込み先 三隅町公民館
☎43-0811

締め切り 5月10日(木)